

防災へのそなえ。救急救命ワークショップ「学生と学ぶ、命のそなえ」 ～『Beyond Stations 構想』の更なる推進。信頼される地域社会づくり～

- JR東日本八王子支社はお客さまや地域とつながり「心豊かな生活」の実現を目指す「Beyond Stations 構想※」の推進に向け、学生と自治体が連携した防災意識を高める地域活性化イベントを開催します。
- イベントでは杏林大学の皆さんによる駅の広い構内での実場面を想定したAED体験を実施します。『駅』という空間から始まる“つながる”をテーマにした「駅とお客さま」「学生と地域住民」がつながる新たな価値創造と「地元愛」「若い力」が溢れる取り組みをぜひお楽しみください。
- 「救急医療週間」（9月8日～9月14日）に伴い、救急医療及び救急業務に対する市民の認識を深めるための広報活動を東京消防庁八王子消防署が実施します。

*Beyond Stations 構想とは…ヒトの生活における「豊かさ」を起点として駅のあり方を変革し、「交通の拠点」という役割を超えて、駅を“つながる”「暮らしのプラットフォーム」へと転換していく構想。八王子駅はモデル駅の1つです。

【イベント概要】 ～救急救命ワークショップ「学生と学ぶ、命のそなえ」～

「あなたはもし人の命に関わる場面に遭遇した際に、自信を持って適切な行動が取れますか？」

災害時の人命救助の際には、自分の命と大切な人の命を守るため、時にはお客さま自身の努力が必要な場合も想定されます。駅の広い構内で実場面を想定し、杏林大学生の実演と八王子消防署の指導を頂きながら、地域の皆さま、お客さまにより安心して駅をご利用いただけるよう防災イベントを行います。

■開催日：2024年9月7日（土）・8日（日）

■開催時間：10:30～15:00

■開催場所：八王子駅みどりの窓口前

■内 容：八王子駅自由通路にてKELC（杏林大学救急救命クラブ）による蘇生訓練人形を使った正しい胸骨圧迫のやり方、AEDの使い方をお客さま向けに行います。蘇生訓練人形を使用し、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を実際に体験していただきます。

■協 力：KELC（杏林大学救急救命クラブ）、東京消防庁八王子消防署



※ 天候や列車の運行状況などにより、各イベントが変更または中止となる場合があります。

※ 掲載している画像・イラストは全てイメージです。

※ 2024年9月2日現在の情報です。